



写真がカラーで見られる駒小ブログはこちら→



太田市立駒形小学校学校だより 令和6年度 第8号(R6. 7. 12)

緊急時の対応ありがとうございました

校長 平形 公宏

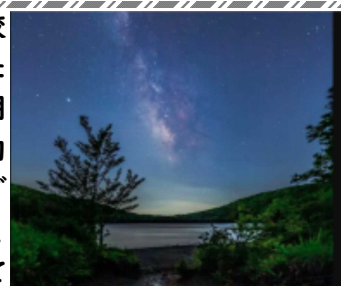
この度は本校学区内で起きた不審者に関わる事案に対して、下校時の引き渡し対応や朝の保護者同伴登校と、突然の措置となったにもかかわらず迅速かつ適切に対応していただき、誠にありがとうございました。おかげさまで大きなトラブルもなく、今週を終えることができます。

また、地域の見守り隊の皆様や太田防犯協会の皆様、交通指導員の皆様、葦川交番並びに太田警察署の方々と多くの皆様に見守られ、子どもたちも安全に登下校が行えております。本当にありがとうございました。

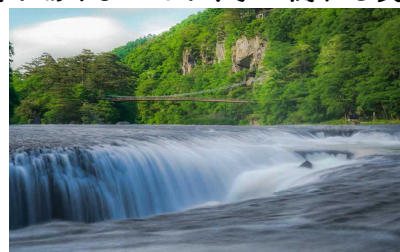
今後も「駒っこ」たちのためにご協力をお願いいたします。

さて、7月の全校朝会では、校長から「駒っこ」たちに次のような話をしました。

みなさんは「天の川」を自分の目で見たことがありますか？私（校長）は15年ほど前、臨海学校で新潟の海に当時担任していた子どもたちと行き、夜の星空観察会で目にしたことがあります。今、太田市は明るすぎてなかなか肉眼で天の川を見ることはできません。しかし、県内にも実際に天の川を観察できる場所があるのです。（今回写真付きで紹介したのが①野反湖②県立ぐんま天文台③赤城山大沼です）また、ここ数年は県内でもオーロラや火球など多くの自然現象が確認されています。



また、7月には「海の日」があります。残念ながら群馬県には海がありませんが、水に関わる美しい場所がたくさんあります。（写真付きで紹介したのが、①尾瀬、②四万湖、③吹割の滝です。）ここで紹介したものは一例で、私たちの身の回りにも美しいものやめずらしいものはたくさんあります。ただ、それに気づいていないだけです。



最後に子どもたちに次の数字を示しました。「44」（この数字は今年の夏休みの日数です）。そしてもう一つは「1056」（この数字は44日を時間に直した数字です）

とても貴重な夏休み、テレビやスマートフォンばかり見ていないで、自然に目を向けたり、貴重な体験（普段できないことへの挑戦）をしてみませんか？

思い出に残る夏休みを過ごして欲しい！

今年の夏休みは44日間。時間にすると1056時間。しかし、睡眠時間等を引くと、自由に使える時間は大きく減ってしまいます。たくさんあるようで、あっという間に過ぎ去ってしまうのが時間です。

⇒裏面に続く

一般的に、小学校低学年は、善悪についての理解と判断ができるようになり、言語能力や認識力も高まり、自然等への関心が高まることで美しいものに感動する時期と言われています。

また、小学校3年生以降は次第に自分のことを客観的に捉えられるようになり、集団の規則を理解して、集団活動に主体的に関わったりできるようになっていきます。しかし、高学年になるとインターネットなどを通じた擬似的・間接的な体験が増加し、人やもの、自然に触れるという体験の機会がどんどん減っていくということが課題としてあげられます。さらに今後、中学生、高校生へと成長していくと部活動、学校から出される多くの課題、そして受験などに追われる日々が予想されます。

子どもたちにとって、何かに追われることなくじっくりと緩やかな時間の流れの中で過ごせる期間は意外と短いのです。だからこそ、小学生時代という貴重な時期を大切に過ごして欲しいと私(校長)は思っています。好きな本を夢中になって読んだり、好きな音楽を聞いたり、やってみたいと思っていたけどできなかったことに取り組んだり、自分で決めた課題研究に取り組んでみたりとたくさんのことに挑戦して欲しいと思っています。夏休みに体験したことは、意外と大人になっても忘れないものです。それが貴重な経験であればなおのこと。

夏休みの図工と国語の課題は選択制に！

そこで、職員で話し合い、今年の夏休み子どもたちには、学力の基礎となる課題には全員取り組んで欲しい。しかし、それ以外の課題には自主的に取り組み、普段できないような貴重な体験もして欲しいということになりました。

そのため、子どもたちには漢字と算数の練習及び学年の実態に合わせたワーク等には取り組んでもらいます。しかし、課題一覧表(後日配付)にある図工と国語の課題については完全選択制とします。子どもたちには配付された課題一覧を見て、自分の興味のある題材を選び、主体的に取り組んで欲しいと思います。

今、子どもたちに求められている力は、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」力です。私たち駒小職員一同、子どもたち自身の力を信じて、そして思い出深い体験をたくさんして欲しいと考え、課題を選択制といたしました。

登校日をなくします！

わずかな提出物のために、そして全く提出するものがない子どももいる中で全校児童を集め、数時間拘束する必要もなく、さらに学校の業務改善の一環ということも考慮し、8月21日(水)に予定していた登校日はなくします。

提出の締め切りが早い課題は、どうするの？

詳細は後日学校から出される図工と国語の課題一覧等を確認していただきたいのですが、8月中に提出が必要な課題については、次のような形で提出をしてください。

提出期間：8月19日(月)～21日(水) 9:00～16:00

提出場所：児童玄関内(職員玄関から入ってください)

提出方法：玄関内に用意してある机に作品別に提出し、備え付けてある名簿に児童名を記入する

注意事項：指定の名札等が付いていないと応募できないこともあります。必ず確認の上、ご提出いただきたいと思ひます。